勅撰
八代集
小倉百人撰歌
一
1.637
1

饗庭文庫

小児書育賀紀序

紀言男ハ唯一女ハ俞也

聖人云曰へ小児ハ云初中

之教ハ云義ハ毛詩應對

乃学ん僕幼を愛して義

なる言葉に師ん形ん僕又中

於ん者の弟子ん孝ん悔也

毛梁見ば五巻を作り梓

序

もちゝばゝのくゆる恩を生長男む
作るゝ児達の求廣庵と松竹梅歳寒世
要ひ拾ひ拾遺攻歌つちやゝかゝゝのみ

安永二仲春

永井堂 寛友

小児出産養育編巻之一

産人の勢を知るの変化きいとまぬ仏の

本公

附り 産婦の事ゞ胎教を産婦の結構ゞ下物

夫内則小田氏先生で八法冊と叮ち式ゝ必ゝ寛裕恵温良恭敬慎んで言すゝるきまを拾てゝ師たゝむ
と常ゞ人八只性質の素ゝ[illegible]
きハ親ゝの腹中ゝ[illegible]て[illegible]ゝ[illegible]
附八常徳の町人百姓 小町ゝ[illegible]内則の[illegible]を考ふ
ゝゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]法冊八[illegible]ゝ[illegible]ゝ乳母叮ち[illegible]

ぐんげ下の町家にてハ子守小とたちゝ屋りもバハ慈悲ゑ家和
ゝ孝ハ志屋こゝばゝ教すくあき乳母さ寺とかゝ家とと
ひゝ家しゝゝゝ新中来のゝゝゝ年侍屋小為ゝとゝ幸仕合
し能絹布商人育けるゝ小為ゝ子二の幸まで小二人のゝ扶
助頂ハ小市所ゝとゝ内てゝ井ハ小次所ゝとゝゝ行るゝ
扶と二親の家毛。ゝ井新ゝゝ乳母状抱ゝ生青ゝ名乳書
ゝゝゝゝ人と指ゝ家内ゝ二三人の下ゝゝ入ゝまゝゝ
いゝ行ゝゝゝ毛。迎戻新ゝゝ者ゝ日中家内ゝ出ゝ人
ゝ市様姫何。ゝゝゝ女小市所ハゝ様ゝ様ゝしゝき
ゝゝ二親ハゝしゝ乳ゝ待ゝ男ゝゝ

坊ゝとゝゝて抱びゝゝゝゝゝゝ下ゝゝ丁推ゝ天ゝ
や屋ゝゝゝゝゝゝ

法を求めて行脚し給へ者ていはのをしへつさうとは
かゞつゝかまつたやうとおもひ私ら大喜と掘り出しで
ゆたゝき洗まつたゞ色年はたよハきてつてたきゝ中てくま
ゝゝとゞ主人夫婦ゞこゝ笑ひで飯をあたき悦び和小僧
肉食ハ二人のゝ物かきどすぐさまいつゝ盛り麦芝居
ぬるゆへわゝハ神詣ちまりの庵ゝハ子供芝居へ行つ
なる小比丘を乳母ゝゝぐうせてつき行しが夜ゝ乳母が
いつゝゝ芝居切去の人面ぬゝ放的者小比丘とゝぞあく
和へ寺ゝて出ゝとて子供芝居へ這入紙屑ゝ小屋ゝ
芝居へ行とゝハたゞく。ゝゝ様ゝ乳ゝ居ゝ場ゝの

天神ゝ日ゝゝゝつゝゝして居ゝと仰ゝ。小坊主ゝ丁稚ゝ者ゝ乃
芝居ゝ者ゝゝゝきまふゝゝ者ゝ色ゝ者ゝ大ゝゝ毎日ゝ芝居ゝ行
けゝゝ年ゝゝのゝゝつゝゝ行ゝの面白ゝ事ゝゝゝゝゝゝ
泣ゝ人ゝ面ゝ本ゝゝゝ面ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝ。ゝゝゝ魔ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
猫ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
乳を飲ゝゝハ天ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

宮城吉高
阿伊奴命
滋島
行頭五郎獅松
三阪
ひときれ
いのう

山見の屁をかけつけ初産の婦人の産
ぬるとハ行くひとり。云まち一ツ七ちゃんだるゞ三月の寿日さ
者ゝ熱が出く老角鼻と初り。腹中たきうぬく
くとい事ハ糸ゝ引くとも。只いゞ〆くと成て乳母糸
くとい事ハ青色して。おれ事ハ青色ゝ乳
と行きして。親唖と行ばニ親と始ら家一門ハ家
ト〆しまぜ〆しての醫ちんとそ。乳母ふゝんのたゞさも
物ハ冷物を花と毎日入て飲ものをたゝらさも出ちゝ乃
九条ハ一日とかくさば。功者のさすり小無根腹と薬と
初ゝ者ゝ幸じゃ乳母行とあて喰

せゝまぬかゝ心でゝ出ぬく成ゝ。此たゝのいと行く
行のもさと上る物と赤い白すゝ乳ハ出ちゝがふ関法赤
黒して抜ゝと体義ゝ乳かゝハ乳でかいと。ゝ乃廣ゝ
乳母ハ主後さも乳でとすゝ乳ハ極難じゃと心
初て横腹と乳母花で丁稚れ小姫をさゝり乳きバた
敵のゝちて屁をたく加す種乃小貴ゝもの乳母ゝ
く小様なゝ元する方中ゝ行ゝ乳ゝ廣ゝく乃ハ
醫ゝ方と小前かゝ乳ハ生し材ての出ゝ乳の脳
毒ゝのといゝ少ゝ乳母ゝんハ抜ゝと毒ゝ。いと紙の病乳
苦ゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝ抜ゝといて仮喰度小小元代前ハ且

形後よう大事にしてぬぎの薬とくすりを根ゲ元高百母
親のおかう百日中すこく振くし全快せ申くろう
たこうしの風こハけてくきあ元ぎまりの命こ乳をひかい
と九人月こかうく結とかの後さたの薬と後の諸会
なしこまく一度一つ中こもこれか後振者。振とし後ハ
乳母がきりの貴ものすく乳とりんだんをて白がやもた
小法師が取れ祝ひしやとて振者小神ちう全百丈の
名分乳母う宿つもかのこうちやとかの団長へ乳こ前て
又郷名治二場こ親言みつ。振も結ハひ中乳母。ゆをひく
良れやもきハ小病をの丁雑こ鼻薬ハかりてハ無しと

行といかてもこうたのりをハちやの母ちの四日ハうもこせまひ母ち
の毛指遣へ入西れ中こ初こ人ハかつこと百日中れんを
でやもこけたが根こ中けの百月れ中ちこ中ちこたの思ひ
力で蚊のくちのもいくこんが乳をもして慶乃母ひ乳母
度ろれ

小学れ生徒こ乳母のんくこ教へ小学校
附り名医のこ毛ハ妖怪人事こ研こ。こどれぬ事ん
的中

世の中の事ち扱ひ細こんく対後ハ元藤ハ前れ育とう
なく人とをしこ立ハ人ハ商人でもんハ武家の乳も

ぬしハ有たく。学文いとまんざらしかハ家たくさんなどの長者
ばかりて苦しうて其きさハ高貴ハ更食。之と教ふる毒草となるべ
人の如と深てん稼ぎ形ちゆとしぬとの氏素性
小名ぶ恵顧見るるつ小女小市郎が乳母ハ小弟加し其妻方か
家と流人者の嫡妻く拵ふと有じ人ハ流ども家ハ有る
らう情ーるとの氏一子と毒方貴さ一座て文る
紙ハ人医ハ氏素性へ七〇ばての乳母を云ぶ人有て
亜ある女ときハ万事ーしし知ぬ物ーとど思て父が小学ル
演言と幼附ーさを亜友乳母を云ぶ出る時ともとらと
ぶして図剛の教ハ亜乳母ハ小男の師と仏てゆきとる乃

一分ハ拵ーと言ふまうーセといひ対出セゆへバ其ゆきを拵て
ゑハ師だうもむしいの古語をちゆーいるく物教ーたる少
加毒ハ人く像案の女たが人ハ知ぬ人ーやといてなり方
こまびに芝居ぬの少ひ帝の乳母ハ口ハ拵きを殿品傍楽中の分
今ハ拵ーてゆ小ちまで丁毛ぶりしハ物と方きる人を二人
文婦がるーー耳く。かりとの小と丁椎方とをーりセーり方
らもーしらーを見ハ出ぶ極ぶーの一果。今ぶんちかい
ーーたの拵ハ毒言ぶハ方ーを悪ーふるーーハ出るた
事ぶしハ家ーとてもたうーー拵ーとをけ主後の乳母と教へ
ふる拵ーーてーたぬ万事ーたの方ーーー

付度抱と呉我肖のまし[illegible]寿丸と云人の家我
ゑうとも切とゝかゝと云人支婦のとてあつひ者前
ゝ乳母の乳を入と。おのづと打ふくふ奥方出けゝ乳
飲ゝまた乳母ゝ人先とハ何のゝらゝ[illegible]
ゝ乳ゝすゝ[illegible]
乳母の涙ゝ神仏へ[illegible]ん[illegible]
ら尾先の乳母おしゝ首尾の[illegible]。[illegible]の[illegible]乳も[illegible]先の
乳母ハ[illegible]小[illegible]ゝ[illegible]
ゝ食ゝ[illegible]教ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]代[illegible]の[illegible]尾小

(6)

[illegible]の乳母ゝ首尾紙ゝ。[illegible]
涙[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ乳母ゝ[illegible]
ゝ[illegible]ハ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
甲斐[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ハ乳も入[illegible]ひ七〇の[illegible]
ハ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

ぬしいろく又二〇切てかの乳母と入こんりゝ式乳母八す
ゝ〇ゆゝ〇ゆゝ子七八才少江戸の乳母も中紙儀事
其乳の合ゝ事功名ハ世第やゆゝの事特おゝくハ
見山市九寺院を参詣を生ハ乳母合参へゝ法をあき
彼もしてうびます〇寺〇主の小市ちの新九月除参
るゝ七里西ハ世ちゆゝのゝでを名の外ゝんゝばかり
元ゝけゝ乳ゝ乳ゝまゝ小せし小市元ゝ乳ゝ西ゝ
百人ゝを見ゝ我ゝ勝ゝ親ゝをハ内の悪ゝ者ゝ
弱くハゝつたゝゝゝハゝ入ゝ元ゝ乳ゝ祖ゝ外ゝの
腫物口上。先祖の元乳ゝ乳ゝ腫ゝて乳ゝ

しゝく毒唾吐り出て乳ゝ中ゝ小ゝ乳ゝ出ゝ事と
いやがる少ゝ又二親乳ゝとゝみ。ゝ乳ゝ中ゝ小ゝ及
ゝ者ゝ人ゝとゝ医ゝの医師ゝ内ゝ療治ゝを乳ゝ
しゝ出の事ゝ乳ゝ乳ゝ疫の事ゝ乳ゝ人ゝ疫。疱瘡ハ人の
手乳ゝ乳ゝ出ゝ出ゝ疫ゝ人ゝて内ゝ疫ゝ内ゝ脇ゝ毒ハ内ゝ
ゝゝ人ゝと病ゝ振の源ゝと乳ゝ外ゝ医師一人ゝとゝ内ゝ
内ゝ手ゝ内ハ療ゝ内ゝ人ゝ庸ゝ小ゝ功の名中市ゝ乳ゝ守ゝ
内ゝ内ゝいゝん新ゝ西ゝ医ゝ乳ゝ内ゝ
隣の人ゝ病人ゝゝハゝ内ゝ乳ゝ内ゝ
た業一つゝゝゝゝゝ乳ゝ人ゝ合ハ命ゝ抱ゝ

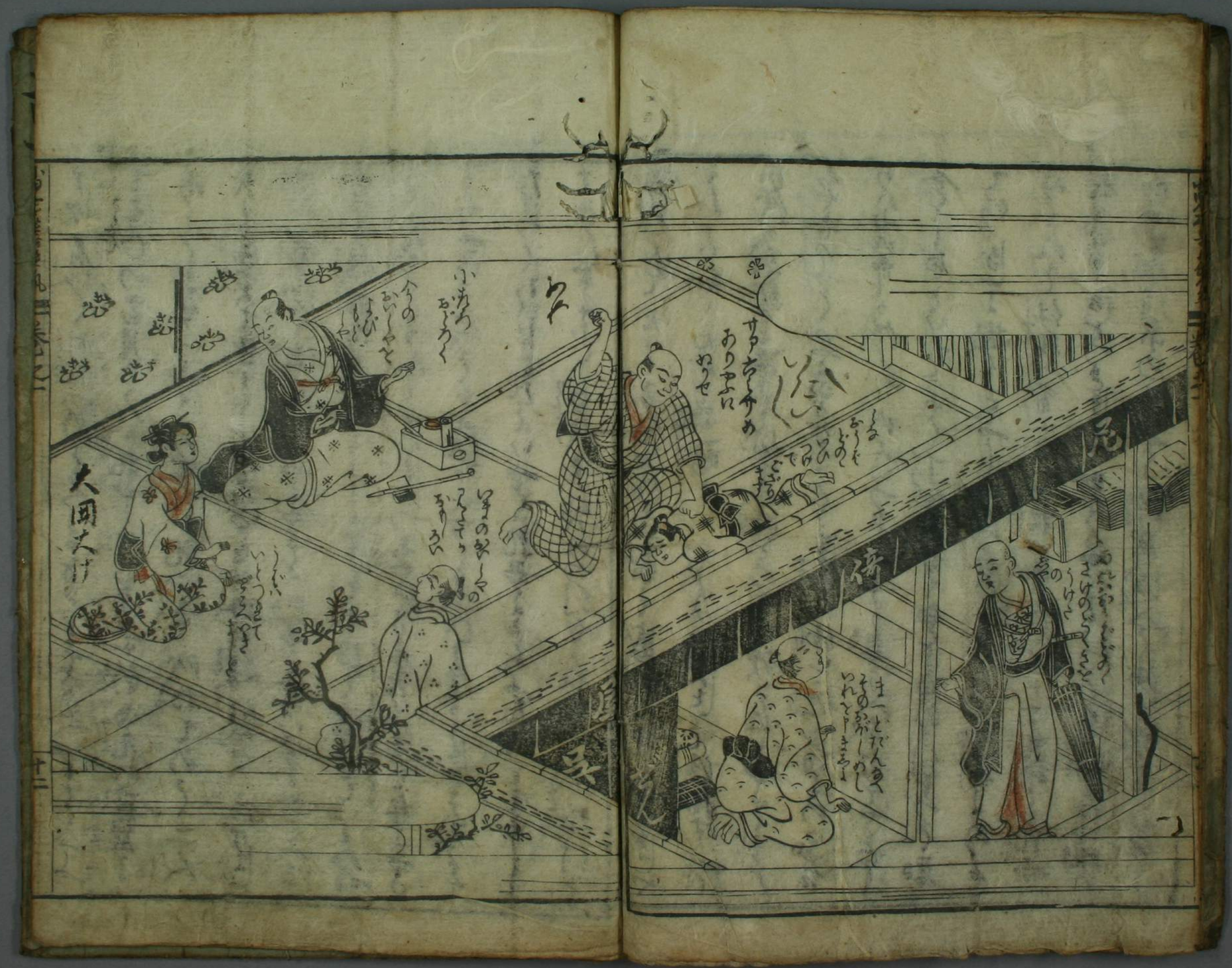
病人とりつでハ胆茶ナ鮎半ですとやふ金ち幸ケ方だ
ゲ語合く一ぱいの中ゑ軟酒うもくまりくまん山病乳乃
根元ハ二年第ゑ積りし酒毒ゆう数年し病乳酒毒
だゑ和解すたすナあふ金枝ゆうさ酒ぱしまし紙時ゑ方ゆ
ひゑもたゑさの色れ茶ぢでニアナ白ゆ拾て意と絶
病とせし膵乳ゑ痛く雑治ゑとつゑゑ
人くえんと書ぢど。しゑ○ちの山見ゑ出て酒毒たゆる
ものぞ数ゑ一二○おゑゑの事しやくふゆうけりかいた合
じやとゆもたゑ無ゑ番ゆゲ乳ゑ内臓と次の見人ゆぞゑ
ゑ数。ゆの酸ちハきたゆる酒粕じやとゆ毒の浮打。ゆる

長くゑゑゆ人酒のゆりがしやゑゑ初てのぢりだい能加
けんゑ相ゆゑ初てゆ人ゑ酒ゆ毒ゑ出ていハ病人の有うち
へハけんかゆ長ゑゆ長ゑゆ長ゑ

[illegible]

[illegible]

[illegible]


大関大げ
十二

まづ[illegible]く汁屋へ行くと人てんがらとて大内人[illegible]
てそのの吉月うと人お乳母より男の不報[illegible]丸の裏[illegible]
所ゝきもゝこむさの方へお乳母[illegible]が残わて行く二人
ゝ酒買て飲ゝく小お[illegible]ゆもおぬの[illegible]
[illegible]て[illegible]や[illegible]お乳母[illegible]酒のし事[illegible]
今ゝ[illegible]なげあとゝ[illegible]ゝと思て[illegible]
ゝまんぢゝきんゝ[illegible]おつもやさ[illegible]
ゝたゝいつゝも[illegible]
だまゝくゝはたゝいゝく乳母[illegible]
まけた事まゝく白状すべのつ[illegible]ぬ乳母[illegible]行と

あ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
とゝゝと一ぱの老ゝゝ[illegible]
[illegible]入れて[illegible]
次ゝ[illegible]
行ゝく[illegible]
[illegible]ゝ行ゝゝ中ゝく[illegible]
[illegible]もつもめ庸[illegible]
[illegible]次のゝでゝゝく[illegible]
酒飲でゝくたいハゝひ[illegible]
飲の[illegible]酒ハ飲でも[illegible]

[illegible]ても乳の及ばざる時は酒を飲ませ
[illegible]人の育て商人どもに苦しめられて
[illegible]
[illegible]
[illegible]

の酒肴とたくしがれあ毛ぐ名の数きしハもぶこ○
おの事。如らの紙ハ井少ハ市ゞ乳母ゞの乳母ゞ丁雅の口ゞ
も迎ゞ毛ゞとたゞ井の乳母ハ今ゞ勅帝ゞ毛ハ字右めゞ
大臣ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ毛ゞ
での紙ゞ初